

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
令和6年度事業点検・評価調書

4-Ⅲ-5

4-Ⅲ-5

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備	取組項目	救急医療機関との連携
節	Ⅲ. 安全対策の徹底		
事業(施策)名	5 警察・医療機関との連絡体制の構築	事業主体	佐渡市世界遺産推進課
事業実施期間	H28～R6	関連団体	県文化課、佐渡警察署、佐渡市健康医療対策課、佐渡市消防本部
事業概要	<p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 警察や医療機関との連携により、来訪者の不慮の事故や疾病への対応を図る。 <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 警察や医療機関との連絡体制の強化により、来訪者の不慮の事故や疾病時の連絡体制の構築を図るとともに、山林部等の不便な場所に所在する構成資産においては、緊急時における連絡先等を明記したサインの設置を検討する。 <p>【本計画終了時点のゴール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 来訪者の不慮の事故などに対応すべく、警察や医療機関との連絡体制を構築する。(定数的な目標値は設定しない。) 		
これまでの取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ○ 緊急時における連絡体制や、案内看板の設置箇所など、来訪者の受入に向け関係機関と協議を行った。 		
事業計画と実績	<p>【R6年度計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 相川上寺町地区及び鶴子銀山(大滝地区)のサイン設置箇所について、関係機関に情報提供を行う。 <p>【R6年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● サイン設置後、関係機関に情報提供を行った。 		
事業評価	<p>【ゴールに対する計画終了時の達成度】</p> <p>[A・B・C]</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 計画通りに進められたことから、B評価とした。 		
課題	<ul style="list-style-type: none"> ■ 引き続き、関係機関との連絡体制を整備していく必要がある。 		

A: 予定を上回る進捗
B: 概ね予定どおり
C: 遅れている。